

国民民主 KOKUMIN MINSHU PRESS

国民民主党 国民民主プレス 編集部
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-3 Nagatacho GRiD 4F
TEL: 03-3593-6229 MAIL: info@new-kokumin.jp
HP: new-kokumin.jp

国民民主党栃木県総支部連合会 (国民民主党とちぎ)
〒320-0863 栃木県宇都宮市操町6-1 IT'S FORTUNE101号室
TEL: 028-611-5005 FAX: 028-611-5006
MAIL: contact@dp-tochigi.jp
HP: http://dp-tochigi.jp/



最新情報は
ツイッターで
チェックできます



・通常号 定価1部200円 (税込)
・年間購読料 1,000円 (送料含む) 隔月第4金曜日発行

つくろう、
新しい答え。

号外

2021年6月16日

国民民主党栃木県総支部連合会 「設立大会」開催

5月16日、国民民主党栃木県総支部連合会は宇都宮市内にて、「設立大会」を開催した。

昨年9月11日に旧国民民主党が解散し、それに伴い国民民主党栃木県総支部連合会も解散した。その後、



代表に選出された
齊藤孝明県議



党本部国民運動局長
浅野哲衆議院議員



立に取り組んでいくことが活動方針として確認されたことを報告。また、党本部にて5月6月を強化月間とし党認知度向上プロジェクトを実施していることに触れ、「栃木県においても党本部とともに地域に支援の輪を広げる活動に積極的に取り組んでいただきたい」と力を込めた。そして、「国民民主党は、『政策提案型』から『政策先導型』へと舵を切り、政府に対し大胆な提言をしてきた。栃木県連においても県民の信頼と共感を獲得するための地域密着型の活動を展開していただきたい」と強調した。

新国民民主党が9月15日に設立。旧国民民主党栃木県総支部連合会に所属していた6名で『国民民主党栃木県総支部連合会設立準備会』を2月2日に設置し、設立大会に向け、準備を進めてきた。

冒頭、挨拶に立った設立準備会代表幹事の齊藤孝明県議は、設立に至った経緯を説明し、「正直で偏らない現実的な政治をここ栃木でも皆様とともに作り上げ、政策で皆様の生活を前に進めていくために全力を尽くしていきたい」と決意を述べた。そして、「新たな仲間とともに、自治体議員10名で本日、新しい国民民主党栃木県総支部連合会を設立する。皆様の思い一つひとつにお応えできるような新しい政党活動を行っていく」と設立を宣言し、満場の拍手で承認された。

国民民主党本部からは浅野哲国民運動局長(衆議院議員/茨城県総支部連合会代表)が臨席し、4月2日に行われた党本部定期大会にて、47都道府県すべてに県連組織を立ち上げさらに輪を広げていくこと、政治への女性参画に力を入れ、女性候補者の擁

立に沿い、2021年活動計画、2021年予算、規約が承認され、齊藤孝明代表をはじめ新役員を選出、全議案とも満場一致で可決された。

最後に、国民民主党栃木県連の新たな出発と来る国政選挙の必勝に向けた「頑張ろう三唱」を参加者とともにに行い、大会を締めくくった。

- 国民民主党栃木県総支部連合会役員
- | | |
|-----------|-------------------|
| 代表 | 齊藤 孝明 (栃木県議会議員) |
| 幹事長 | 駒場 昭夫 (宇都宮市議会議員) |
| 幹事長代理 | 眞壁 俊郎 (那須塩原市議会議員) |
| 財政委員長 | 駒場 昭夫 (兼任) |
| 選対委員長 | 齊藤 孝明 (兼任) |
| 組織委員長 | 眞壁 俊郎 (兼任) |
| 政策調査委員長 | 宇梶 哲 (宇都宮市議会議員) |
| 広報委員長 | 宇梶 哲 (兼任) |
| 国民運動委員長 | 落合 誠記 (壬生町議会議員) |
| 企業団体対策委員長 | 齊藤 孝明 (兼任) |
| 幹事 | 青田 兆史 (日光市議会議員) |
| | 川村 寿利 (日光市議会議員) |
| | 中村 久信 (矢板市議会議員) |
| | 山野井 孝 (小山市議会議員) |
| | 千葉 正弘 (栃木市議会議員) |
| | 板垣 弘一 (党員) |
| | 岩瀬 宏三 (党員) |
| | 金子 達 (党員) |
| | 木村 靖 (党員) |
| | 清水 透 (党員) |
| | 中村由起夫 (党員) |
| | 馬場 恭一 (党員) |
| | 保科 喜一 (党員) |
| 倫理委員長 | 大川 圭吾 (党員) |
| 会計監査 | 小林 健彦 (党員) |



参加者とともに頑張ろう三唱

国民民主党栃木県総支部連合会 所属議員



栃木県議会議員 4期
(宇都宮市・上三川町)
さいとう たかあき
齊藤孝明
1972年2月23日生まれ 49歳

今年度、栃木県では初めて1兆円を超える当初予算が編成され、現在、早くも5本目となる補正予算が計上される等、特に新型コロナ対策には余念がありません。引き続き、皆様のあらゆる不安払拭と万全な医療対策、危機突破に向けた大胆な経済対策等、皆様からの声を積み上げ、今、本当に必要とされている建設的・現実的な政策「新しい答え」の提案と実現に向け、仲間と一緒に「政策先導型」の活動を全力で展開してまいります。



宇都宮市議会議員 4期
こまば あきお
駒場昭夫
1958年12月12日生まれ 62歳

2007年4月宇都宮市議会議員選挙に初当選以来、4期目14年を迎え、今では国民民主党栃木県総支部連合会の幹事長という重責を、また、宇都宮市議会会派・市民連合では会長の役職を頂くことが出来ました。これも一重に、ご指導・ご支援を頂いた多くのご支援者の方々のお陰と心から感謝申し上げます。これからの議員活動はこれまで以上に、現場の声、地域の声を聞き、政策に活かしてまいります。



宇都宮市議会議員 1期
うかじ さとる
宇梶 哲
1961年11月3日生まれ 59歳

宇都宮市を取り巻く環境は、少子高齢化、人口減少、コロナ禍と厳しい状況です。防災・減災対策強化、子ども・子育て支援、ニーズに合わせた福祉サービスや地域コミュニティの強化などに、国・県・市・町と連携を取りつつ、ひとつひとつ形にすることで、この難局を乗り切り、アフターコロナの新時代も、安全・安心に暮らすことができる、元気な栃木県、イキイキうつつのみやを目指し、仲間と一緒に取り組みを進めてまいります。



那須塩原市議会議員 5期
まかべ としろう
眞壁俊郎
1958年5月4日生まれ 63歳

那須塩原市のコンセプトである「持続可能なまちづくり」として、「那須野ヶ原グリーンプロジェクト」再生可能エネルギー活用や家畜ふん尿の環境への影響・森林の適正管理・遊休農地増大等の地域課題の同時解決を推進します。また、コロナ禍に加え地震・台風等自然災害が年々増加し、都市集中型社会のリスクが顕著となっています。那須塩原市の自然環境・住環境の利点を活かし、地方分散型社会を推進します。



壬生町議会議員 5期
おち あいせい
落合誠記
1964年12月11日生まれ 56歳

2002年の初当選以来、壬生町議会において「是々非々」の姿勢を標榜してまいりました。同時に永らく、党青年委員会に所属し、選挙支援等国民運動にまい進し、多くの仲間を得ております。今後とも、生活の中の声、地域の中の声、職場の中の声を壬生町政へと届け、政策に変え多くを還元させて頂く、「ともに支え合う、パートナーシップのまちづくり」をカタチにまいります。国民民主とちぎへのご理解・ご支援をお願い致します。



日光市議会議員 3期
あお たよしと
青田兆史
1963年10月11日生まれ 57歳

日光市議会での取り組みについては、総務常任委員会、議会運営委員会(副委員長)、広報広聴委員会、新型コロナウイルス感染症予防対策特別委員会に所属しております。議会運営委員会では、議会が円滑に進めるよう正副議長、委員長を支える立場として、各会派等への調整等に取り組んでおります。地域との交流を大切に、子供から高齢者が安全、安心で暮らしやすい環境作り、また、民間企業と行政の連携が図れるよう取り組んでまいります。



日光市議会議員 3期
かわむらひさとし
川村寿利
1949年1月17日生まれ 72歳

私は、日光市議会で民生教育常任委員長を拝命しており、所管事務調査事項である「高齢者の健康寿命の延伸に向けた保険事業と介護予防の一体的な取組について」および「ICTを活用した学力向上について」の二点を昨年度から調査・研究、そして現場調査等を行いながら、随時執行部との意見交換会・聞き取り調査を行っております。現在、取組経緯の確認、そして集約等の整理等を行っており、広域で高齢化率の高い当市に相応しい施策を目指して取り組んでいきます。



矢板市議会議員 5期
なかむらひさのぶ
中村久信
1953年7月23日生まれ 67歳

矢板市議会では、任期4年の中間点となる5月20日に臨時会を開催し、後半2年間の議会体制を決定しました。私は、総務厚生常任委員会と議会運営委員会・議会改革推進特別委員会に所属し、塩谷広域行政組合の議員としても活動する事になりました。コロナ禍における市民の皆様への安全と安心の確保と、住みよいまちづくりに向け全力で取り組むとともに、更に市民の皆様へ信頼される議会を目指し議会改革にも取り組んでまいります。



小山市議会議員 5期
やまのいたかし
山野井孝
1960年9月18日生まれ 60歳

本年5月、小山市役所新庁舎が開庁しました。小山市議会から市長宛に新庁舎整備の提言を提出し、実現したものです。新庁舎は、自然光を多く取り込んだ明るい庁舎となっており、市民に親しんでいたものど期待しています。これまで、通学路の安全対策、小中一貫教育の推進、保育所の充実整備、高齢者の交通安全対策等について取り組んできました。今後も市民の声を大切に活動してまいります。



栃木市議会議員 3期
ちばまさひろ
千葉正弘
1959年1月29日生まれ 62歳

私は現在、栃木市議会で、議会改革検討委員長を拝命し、様々な課題に取り組んでいます。今年3月に「議員本人および『同居家族の』体調が良くない場合でも、外出や行動を控えること」を特徴とする【新型コロナウイルス感染症対策マニュアル】を策定。今後もこのマニュアルを活用することがないよう、日々の手指消毒等に心掛ける生活を、我慢強く継続していきましょう。

政策が**ある**

国民民主党

国民民主党は結党以来、「政策提案型の改革中道政党」として、国民生活向上のための具体的な提案で、政府与党を動かしてきました。



こくみんうさぎ

4月23日

発表

提案中の政策

緊急事態宣言の再々発令を受けた**緊急追加5対策**

- 1 10兆円の減収補填^{てん}** 中小企業に家賃などの**固定費最大9割・月最大2億円**を給付 (4月2日に法案提出※下図参照)
- 2 10兆円の現金給付** 現役世代**1人10万円** 低所得者(高齢者を含む)に**10万円上乗せの20万円**を給付
- 3 10兆円の家計減税** **消費税率**を1年間限定で**10%から5%に引き下げ**
- 4 税・社会保険料等の支払猶予延長・減免**
- 5 雇用調整助成金・総合支援金貸付の延長**



事業規模に応じた経費支援法案

対象

コロナの影響で売上が減少した事業者
(年間売上1,000億円以下)

業種限定なし **地域限定なし**

経営努力では
どうしようもない
収入減少を
国が支援します!!



給付額

家賃・光熱水費などの固定経費 **最大9割**を国が給付

- ✓ 売上が**70%以上**減少 → 固定費の**90%** (月額最大**2億円**)
- ✓ 売上が**50~70%**減少 → 固定費の**60%**
- ✓ 売上が**30~50%**減少 → 固定費の**40%**



代表 玉木雄一郎

2021年党員サポーター募集中!

国民民主党に参加し、私たちといっしょに
未来のために議論し、行動してみませんか!

【党員とは】

- 国民民主党の綱領と政策に賛同する18歳以上で日本国民の方なら、どなたでもなれます。
- 党費は、年間4,000円です。
- 資格期間は、お申し込み手続きが完了した日から1年間です。
- 党員は、代表選挙で投票することができます。
- 党員は、国民民主党の運営や活動、政策等の決定に参画することができます。
- 国民民主党の機関紙希望者は年間1,000円で購読できます。
(隔月第4金曜日(2, 4, 6, 8, 10, 12月)発行)

【サポーターとは】

- 国民民主党を応援したい18歳以上の方なら、どなたでもなれます。
- 会費は、年間2,000円です。
- 資格期間は、お申し込み手続きが完了した日から1年間です。
- 日本国民のサポーターは、代表選挙で投票することができます。
- サポーターは、党の行事および活動に参加できます。
- 国民民主党の機関紙希望者は年間1,000円で購読できます。
(隔月第4金曜日(2, 4, 6, 8, 10, 12月)発行)

●お申込み締め切り **8月23日(月)**

●お申込み
国民民主党栃木県総支部連合会
TEL. 028-611-5005

党員サポーター



●SNSで情報発信中! ぜひご覧ください!

